

患者さまへ

「徳洲会グループ心臓血管外科の A 型急性大動脈解離受け入れ状況及び

治療成績」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	<p>2021 年 1 月～2022 年 12 月に医療法人徳洲会の 50 病院※で受け入れ及び手術施行された急性 A 型大動脈解離の患者さま。</p> <p>※松原徳洲会病院、野崎徳洲会病院、岸和田徳洲会病院、八尾徳洲会総合病院、南部徳洲会病院、福岡徳洲会病院、宇治徳洲会病院、湘南藤沢徳洲会病院、大和徳洲会病院、札幌徳洲会病院、羽生総合病院、札幌東徳洲会病院、仙台徳洲会病院、神戸徳洲会病院、名古屋徳洲会総合病院、千葉徳洲会病院、徳之島徳洲会病院、鹿児島徳洲会病院、中部徳洲会病院、大隅鹿屋病院、湘南鎌倉総合病院、千葉西総合病院、庄内余目病院、屋久島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、葉山ハートセンター、共愛会病院、皆野病院、古河総合病院、宮古島徳洲会病院、白根徳洲会病院、近江草津徳洲会病院、宇和島徳洲会病院、静岡徳洲会病院、東京西徳洲会病院、湘南厚木病院、四街道徳洲会病院、出雲徳洲会病院、鎌ヶ谷総合病院、大垣徳洲会病院、榛原総合病院、和泉市立総合医療センター、吹田徳洲会病院、茅ヶ崎徳洲会病院、武蔵野徳洲会病院、生駒市立病院、成田富里徳洲会病院</p>
2 研究目的・方法	<p>医療法人徳洲会(徳洲会グループ)での大動脈緊急症(特に A 型大動脈解離)の施設ごとの受け入れ件数と治療成績の関係を解析することで、今後見直される予定の医師の働き方改革の参考となることが期待されます。受け入れ施設を分散させること、集約化、センター化することでのメリット、デメリットを明確化することが目的です。</p> <p>研究の期間: 医療法人徳洲会理事長の承認に基づく施設院長の許可後(2023 年 10 月予定)～2024 年 9 月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	<p>生年月、性別、病歴、入院年月日、他院より紹介の有無、退院年月日、退院先、退院時転帰 等</p>

5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>氏名：伊藤 雄二郎（研究責任者） 病院名・所属、職位：医療法人徳洲会千葉西総合病院 心臓血管外科、副部長・大動脈センター長 住所：千葉県松戸市金ヶ作 107-1 連絡先：047-384-8111</p>
-----------	--

2023年9月9日作成(第1.0版)